

病後児保育室



(第59号) 2023年4月発行

社会福祉法人 愛の泉 愛泉乳児園

テディベアハウス

(病児保育事業：病後児対応型)

〒347-8510 埼玉県加須市土手2-15-57

TEL：0480-62-1222

新年度を迎え、ドキドキ・わくわく、そして新しい環境に不安を感じているお子さんもいらっしゃるかもしれません。季節や環境の変わり目には、風邪を引きやすくなります。「体調は良くなってきたけど、集団に預けるのはちょっと心配・・・」そんな時はぜひ、テディベアハウスをご利用ください。保育士や看護師、栄養士が協力し、お子様の体調に合わせた、保育・看護をしております。

—・—

***2023年4月1日より、テディベアハウスの利用料金に変更されます。**

1日2,300円(保育料2,000円+給食費等300円)



※短い時間でも同じ料金になります。

※おつりのないようご準備ください。



🌸花粉症について🌸

○主な症状:

くしゃみ、鼻水、鼻づまり、目のかゆみなど

○花粉のメカニズム

くしゃみ・鼻水・鼻づまりにしても、目のかゆみ・充血・涙にしても、いずれも体内に入ってきた花粉を取り除こうとすることで生じるアレルギー反応です。花粉が目や鼻から入ってきて、体内の免疫システムによって「異物＝敵」とみなされると、敵に対抗するための抗体(IgE抗体)が作られます。このIgE抗体は、花粉に接触するたびに作られるため、少しずつ体内に蓄積されていきます。蓄積量があるレベルに達すると、次に花粉が入ってきたときに、アレルギー反応を引き起こすヒスタミンなどの化学物質が分泌され、くしゃみや鼻水、鼻づまりといった花粉症の症状が現れるのです。

○花粉症対策

1:医療機関での治療

内服薬や点眼薬などの薬物療法を用いた「対症療法」と免疫療法を用いた「根治療法」があります。

2:セルフケア

花粉との接触をできるだけ避け、予防することが大切です。次のようなことに気をつけましょう。

- ・花粉飛散情報に注意する
- ・表面がつるつるとした素材の上着を着用する
- ・こまめに掃除をし、花粉が多く飛んでいるときの換気は控える
- ・帰宅後は玄関で花粉をよく払い、洗顔・うがいをして鼻をかむ など

「花粉症について」みんなの医療ガイド/公益社団法人全日本病院協会(<https://www.aiha.or.jp>)

参考

